

比例区は 民主党

アベノミクスは私たちの暮らしを破壊します 道民の生活と地域経済を守ります

山岡達丸8つの基本政策

- 1. 年金・医療・介護の充実、安心社会づくり
2. 子どもたちが元気に育つ、豊かな教育環境
3. ものづくりと観光を軸に地域経済の活性化
4. 食料自給率の向上と軽種馬生産の基礎強化
5. 原発依存からの転換、新エネルギーの推進
6. 平和憲法の堅守、集団的自衛権を認めない
7. リストラ自由化など雇用ルール改悪に反対
8. アイヌの人たちとの共生、文化継承の促進

山岡達丸(やまおか たつまる)プロフィール

2004年/慶應義塾大学経済学部卒業
2004年~NHK記者として札幌・帯広・室蘭・苫小牧など全道で取材活動
2009年/第45回衆議院選挙 比例北海道ブロックにて30歳で初当選 衆議院予算委員・農林水産委員・郵政改革に関する特別委員

◆愛読書/歴史小説『徳川家康』(祖父・山岡荘八が著作) ◆趣味/旅行、スキー ◆好きな食べ物/豚丼

「この2年間で、私たちの暮らしはとてつもなく苦しくなった」
地域を歩いてみると、こんな声をあちこちで伺います。アベノミクスで景気が良くなった。そんな声はテレビからしか聞かれません。この2年間、道内はベネッセの天安の悪影響でガソリンや灯油、食料品などの生活必需品の価格が上がり続けています。収入は増えず、年金は減っているのに、物価は上がり上がり、私たちの暮らしはとてつもなく苦しくなりました。一方で、田安で株価が上がり、一部のお金が株で運用で大儲けしています。一部の人が儲けるために私たちの暮らしが犠牲になる。これがアベノミクスの実態なのです。この政策を止めなければ物価はますます上がります。私たちの暮らしは、本気で壊されてしまいます。こんな地方切り捨ての政治は、いまこそ変えていかねばなりません。私は正面から戦います。暮らしを守る政治の実現のために、ご支援をお願いいたします。

北海道が好きだから一生懸命に。



民主党公認 新党大地推薦 やまおか たつまる 山岡達丸

ふるさとを守る 日本を守る

○昭和47年/室蘭市生まれ。室蘭市白鳥小学校、本室蘭中学校を経て帯広白樺学園高校へ進学○平成6年/専修大学商学部卒業、王子製紙苫小牧工場勤務を経てPJMジャパンに勤務○同14年/函サケステイナミックス北海道を設立。この間、冬季5輪に3回出場。リレハンメル大会スピードスケート500mで銅メダル獲得。「北海道栄誉賞」をたたく。2011年/北海道議会議員初当選(当選2回)。道議会環境生活責任委員会副委員長などを歴任○同24年/衆議院議員初当選(北海道第九区)。衆議院で農林水産委員、同沖補及び北方問題に関する特別委員、同消費者問題に関する特別委員に所属。

- 3つの理念 1. まず、自分が頑張る! 2. 社会で役割を果たす! 3. 未来につなげる!
自助自立・個人の責任 助け合い、絆、社会への責任 次世代への責任、将来への投資

- 5つの約束 1. ふるさと北海道を地方創生のモデル地域として、人口減・少子高齢化・雇用などの対策を推進します。
2. 安全・安心・効率化の社会基盤を整備し、国土強靱(じん)化の推進や医療・福祉の充実を図ります。
3. 女性が活躍して輝く社会をつくるため、出産・子育て・雇用などの環境を整えます。
4. 日本人としての誇りと自信を培い、日本の伝統と文化を守り育てる教育を充実して次代に引き継ぎます。
5. 総合的な安全保障を確立し、国民の生命と財産を守ります。

北海道創生を加速! 景気回復の流れを止めるな!
私は一貫して、子どもに根をのこした活動を続けてきました。四男の父親として子育て、世代の代表として、自覚と冬季オリンピック舞臺タリスタとしての誇りを見失わず、これらも地域北北海道のため全身全霊をこめて頑張ります。



自民党公認 ほりい まなぶ 42歳

力あわせ暴走政治ストップ、国民の声が生きる新しい政治を

日本共産党 9条 農業 原発 雇用 社会保障
海外で戦争する国づくりに許しません
増税にたらず財源をつくります

消費税10%は先送りできなく キッパリ中止を
安倍暴走政治に審判を
対決・提案・共同で政治を動かす
日本共産党を伸ばして下さい



日本共産党 工藤 ともひろ 60歳

12/14 投票日
投票時間/午前7時~午後8時
(一部地域により投票時間が異なります。)

投票日に用事のある方は、期日前投票! 12.3(水)▶12.13(土)
投票時間/午前8時30分~午後8時(土・日も投票できます。)
衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日 12/14日

投票時間 / 午前7時～午後8時

(一部地域により投票時間が異なる場合があります。)

最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙には、

- 1 やめさせた方がよいと思う裁判官については、その氏名の上の欄にXを書いてください。
- 2 やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

※詳しくは、市区町村の選挙管理委員会(市区役所・町村役場)にお問い合わせください。

投票日に用事のある方は、
期日前投票!

12.3水 ▶ 12.13土

※国民審査は12月7日(日)～12月13日(土)

投票時間 / 午前8時30分～午後8時(土・日も投票できます。)

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。詳しくは市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受付しています。

12月14日は投票日です。

特に、30歳未満の青年層の投票率が低い傾向にあります。あなたも、投票に参加しましょう。

はじまっています!インターネット選挙運動!
詳しくはホームページへ!

北海道選挙管理委員会

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/index.htm>

道選管

検索